

使いやすさで選ぶなら
ニチバン「セロテープ®」



セロテープ®と OPPテープの違いを知っていますか？

ニチバンのセロテープ®は、1948年の発売当初から一貫して植物性の原料を使用しています。セロハンの原料は木材パルプ、粘着剤は天然ゴムと松脂などの天然樹脂が主成分で、巻心は再生紙です。セロテープ®は環境に配慮したエコ製品です。

OPPテープは、ポリプロピレンフィルムに主にアクリル系粘着剤を塗布したテープです。原料は主に石油由来の成分で構成され、特にアクリル系粘着剤は特有の刺激臭を有しています。また、セロテープ®と比べ焼却時にはCO₂を多く排出します。

どちらも透明なテープですが、このような環境面だけでなく、使いやすさでも大きな差があります。

	基材	粘着剤	生産地
セロテープ®	セロハン (植物由来)	ゴム系 (天然ゴム、天然樹脂)	日本
OPPテープ	ポリプロピレンフィルム (石油系)	アクリル系など	主に海外※

※OPPテープすべてが海外製ではありません。



OPPテープとのここが違う！ ニチバンのこだわりポイント5

1 力をかけずに 素早く切れる

軽い力でスムーズにカット

×

思ったとおりにサツと引き出せる

↓

無駄なく使いやすい！

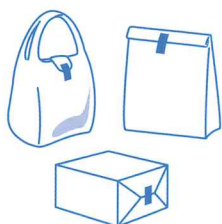
2 しっかりと よく貼りつく

様々なシーンで使える

スーパー

工場

店舗



3 静電気が 起こりにくい

ピタッとキレイに貼れる



5 CO₂ 排出量 が少ない

環境に優しい

セロハンの原料は
ユーカリなどの木材



4 においが 少ない

様々な用途で使える



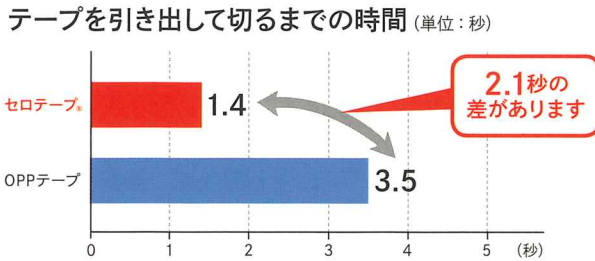
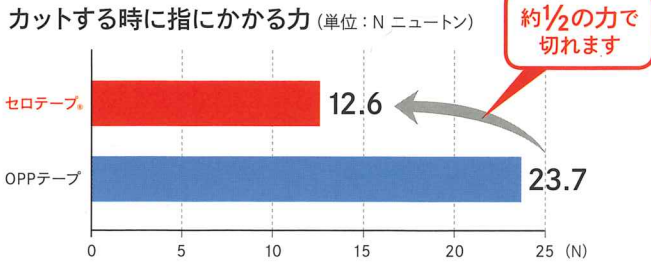
野菜のラップ止め、
お弁当、お惣菜にも！



1 力をかけずに素早く切れる

- しなやかなのでカットする時に軽い力でスムーズに切れます
- 必要な長さだけサッと引き出せて思った通りに無駄なくカットできます

サッカ台でのレジ袋止め作業で調査



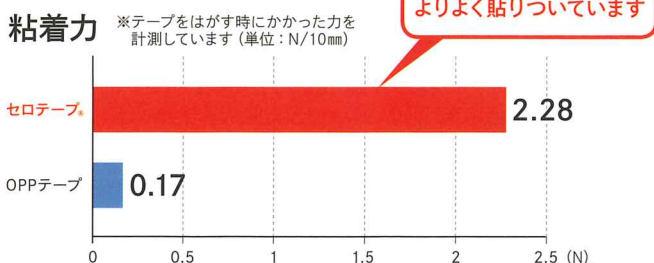
〈イメージ写真〉

調査協力: 大日本印刷株式会社
一般女性モニター10名による作業調査

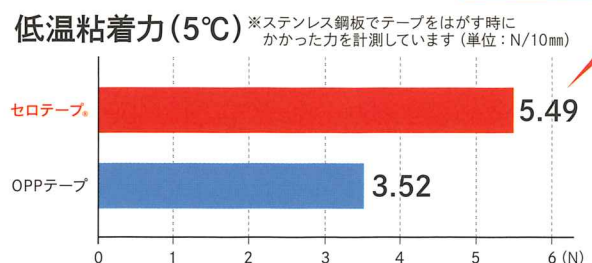
2 しっかりとよく貼りつく

- 粘着力、保持力が高いので、しっかりとよく貼りつきます
- 天然ゴムなので、低温時でも安定した性能を発揮します

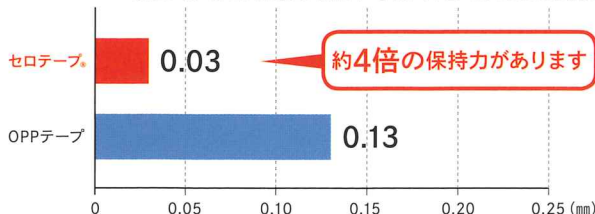
レジ袋で調査



低温環境で調査

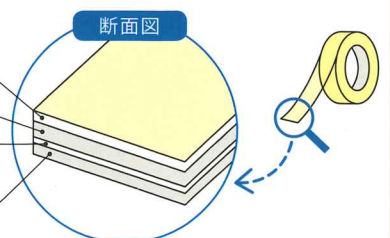


保持力 ※粘着剤のずれに対する抵抗力を表します。数値が低いほど、保持性に優れています。(単位: mm/15mm X 20mm, 200g, 1h)



セロテープ®の構造 0.05mmの中に4つの層

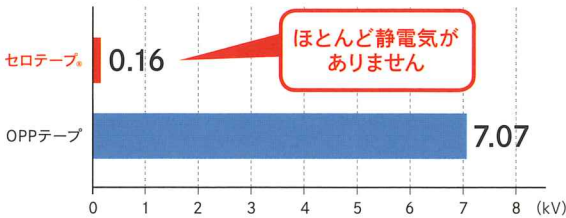
1. はくり剤
粘着剤をはじく性質があり、テープを引き出しやすくします。
2. セロハン
木材パルプを原料としたフィルムです。
3. 下塗剤
セロハンと粘着剤をしっかりと密着させます。
4. 粘着剤
天然ゴムを主原料とした「のり」です。



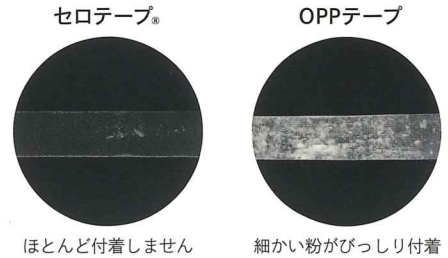
3 静電気が起こりにくい

- 天然素材だから静電気が発生しにくい
- 紙や袋を引きつけないから貼りやすい
- 貼った後にホコリを寄せつけにくい

帯電量 ※引き出した際にテープ表面(1枚の状態)に発生した電気量(単位:kV)



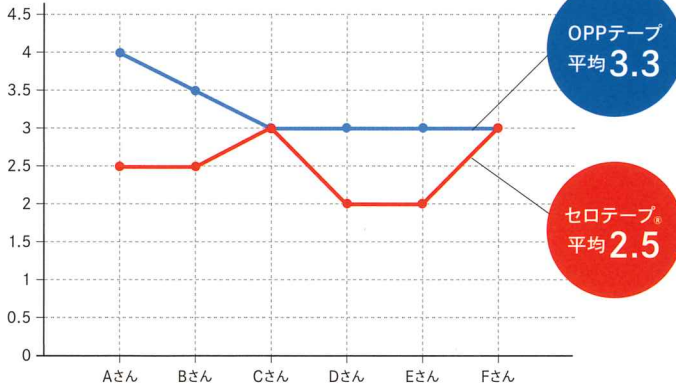
テープを引き出した時に発生する静電気で、テープ表面にどのくらい的小麦粉が付着するのが実験
(ニチバン社内でテスト)



4 においが少ない

- OPPテープと比べて特有のにおいが少ない
- 一般の家庭はもちろん、においに敏感な食品包装にも安心して使えます

においのプロが判定した臭気強度



OPPテープは6名中5名が刺激臭(すっぱい臭い)がすると回答

臭気強度 (6段階臭気強度表示法)
においの強さを0~5の6段階で評価する方法

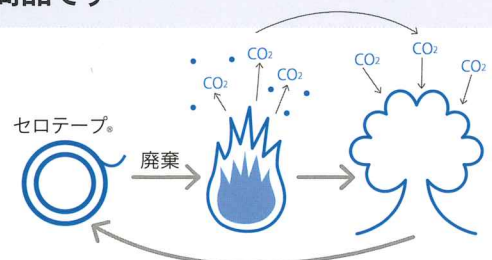
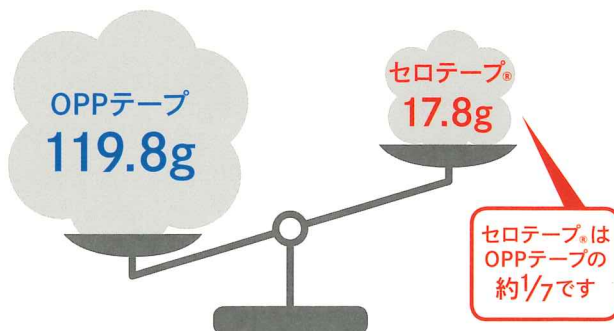
- 0 無臭
- 1 やっと感知できるにおい (検知閾値濃度)
- 2 何のにおいであるかがわかる弱いにおい (認知閾値濃度)
- 3 楽に感知できるにおい
- 4 強いにおい
- 5 強烈なにおい

調査協力: 弊社委託分析会社 嗅覚検査に合格した課員6名による臭気強度の調査

5 CO₂排出量が少ない

- 天然素材で作られているので焼却しても有害ガスの発生が少ない
- OPPテープよりもCO₂排出量が少ないので環境に優しいエコ商品です

燃焼時の実質的なCO₂排出量の比較
(巻心含む1巻あたり)



カーボンニュートラル:
ゼロテープはバイオマス製品であり、バイオマスに含まれる炭素分は植物が、その成長過程において大気中のCO₂を固定したものであるため、バイオマスを焼却しても大気中のCO₂は増加しません

使い続けるというエコ ニチバンのセロテープ®

ビスコース

パルプを溶かしてろ過したものがセロハンのもととなるオレンジ色のビスコースです。



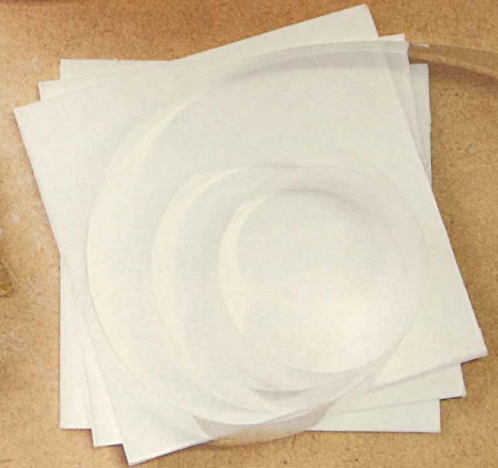
天然ゴム

セロテープ®の粘着剤の主成分は天然ゴム。ゴムの木の樹液を精製し、凝固させたものです。



天然樹脂

セロテープ®の粘着剤(天然ゴム)に、粘着力を持たせるため、天然樹脂を加えています。



木材パルプ

セロハン部分は、木材を原料とする木材パルプ(白い紙状)を溶かし、透明化処理を加えています。

天然素材

セロハンとは、再生可能な植物資源である樹木(木材パルプ)を原料とした、天然素材のフィルムです。粘着剤の主原料には天然ゴムや天然樹脂を、巻心には再生紙を使用しています。焼却する場合の燃焼カロリーが低く、有害ガスの発生も少ない、環境に配慮した製品です。

石油系の透明テープとは基材が違います。

セロテープ®が、バイオマスマーク認定を取得

セロテープ®は、社団法人日本有機資源協会が2006年8月から本格運用を開始した「バイオマスマーク」の認定商品(認定番号:050236)となりました。

セロテープ®の素材であるセロハンは、木材パルプを原料とした天然素材で、廃棄後は植物と同様に微生物によって分解され土に還ります。粘着剤も天然ゴムと天然樹脂を主成分とし、焼却しても大気中のCO₂増加に影響がありません。

セロテープ®は発売した1948年から環境にやさしい循環型のエコロジー製品なのです。

日本を含め世界の多くの国ではセロハンに比べて強度や防水性の高いプラスチックフィルムなどを利用した粘着テープが販売されていますが、これらの製品は限りある資源の化石資源を原料としていると同時に、カーボンニュートラルな素材でないため焼却時の新規のCO₂発生の問題も抱えています。

つまり、植物系のセロテープ®を使うことは、積極的に環境問題に取り組むひとつの具体的な方法と言えるのです。



バイオマス
登録No.050236

バイオマスマークとは

自然の恵みで持続的に発展可能な社会構築に貢献することを目的に、再生可能な生物由来の有機資源(動植物など)であるバイオマスを利用して生産された商品に対してバイオマスマークを付すことにより、消費者への啓蒙、認定商品の普及を促すもの。例えば木材は燃やすとCO₂を発生するが、成長時には大気中のCO₂を光合成により固定するので、実質的にはCO₂を増加させない。これを「カーボンニュートラル」と呼び、バイオマスマークはこのような動物や植物などを利用した製品に付与される。

詳しくは…(株)日本有機資源協会
ホームページ <http://www.jora.jp>